

# 図枠

## 目次

1.図枠の作成	2
ペーパー要素に変換する	
2.図枠の参照	5
3.図枠の登録	6
4.登録した図枠の読み込み	8
レイアウトに図枠を読み込む	
新規図面に図枠を設定する	
5.図枠の編集	14
図枠を編集する	
編集した図枠を上書きする	
図枠名の変更	
図枠の削除	
6.図枠ファイルの保存・読み込み	19
図枠ファイルの保存	
図枠ファイルの読み込み	

更新日：2016/6/22 Rebro2016 対応

# 1.図枠の作成

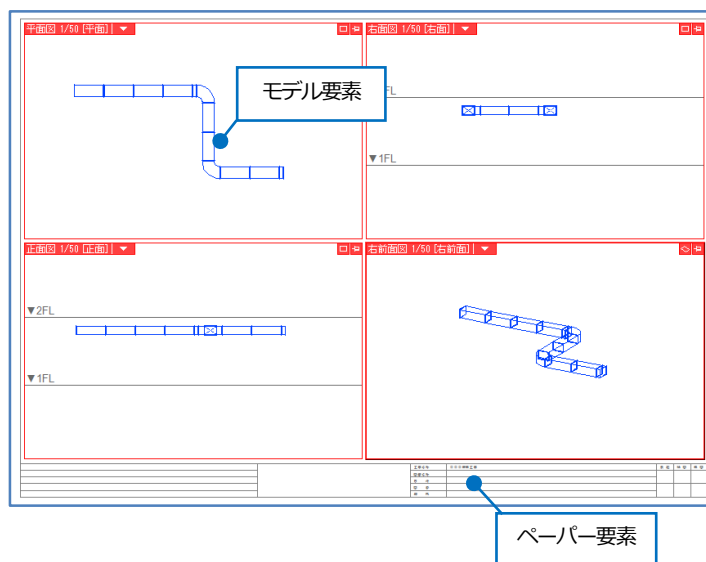
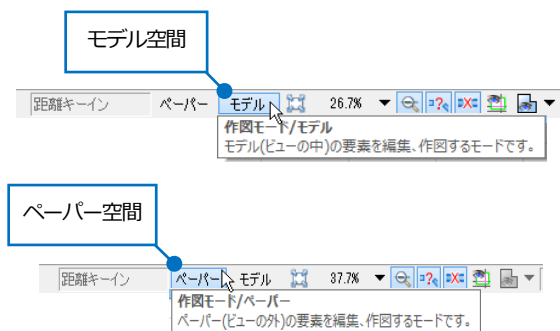
ペーパー空間に 2D 図形の線や文字で図枠を作成し、レブロ図面を保存します。



- 補足説明

モデル要素はモデル空間に作図された要素です。モデル空間は三次元空間のため、ビューの縮尺や方向が反映されます。

ペーパー要素はペーパー空間に作図された要素です。ペーパー空間は尺度 1:1 の二次元空間のため、ビューの縮尺や方向に関わらず表示できます。

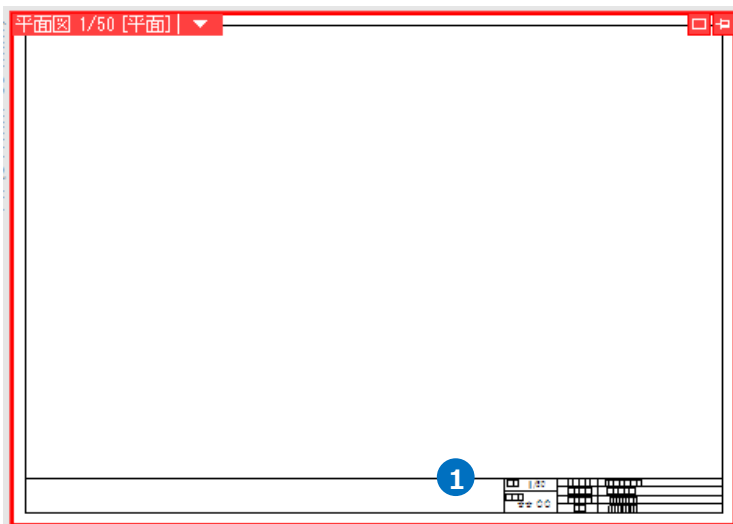


## ペーパー要素に変換する

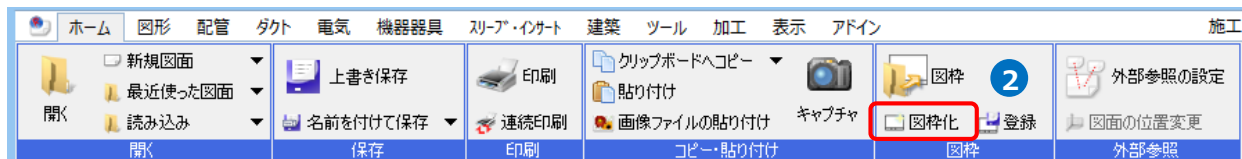
他 CAD で作成された図面の図枠や、レブロの汎用図形や文字で作成した図枠がモデル要素の場合、ペーパー要素に変換します。

DXF/DWG のペーパー要素として作図された要素は、レブロでもペーパー要素として読み込まれます。

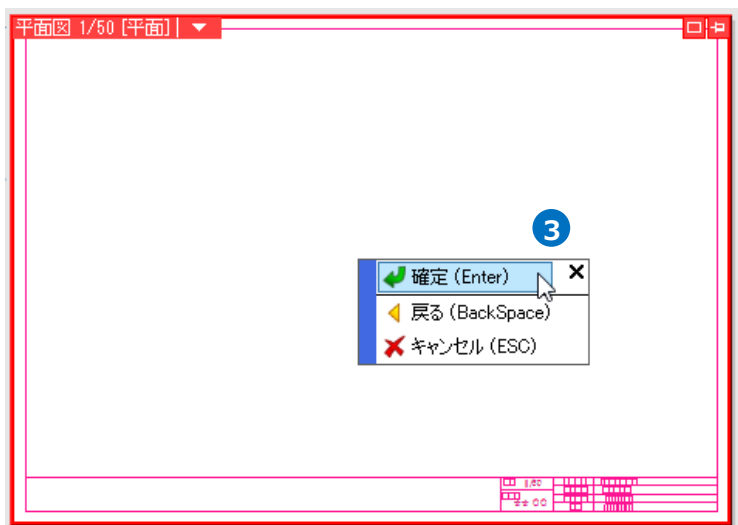
- 1 DXF/DWG 図面の図枠や汎用図形で作成した図枠を表示します。



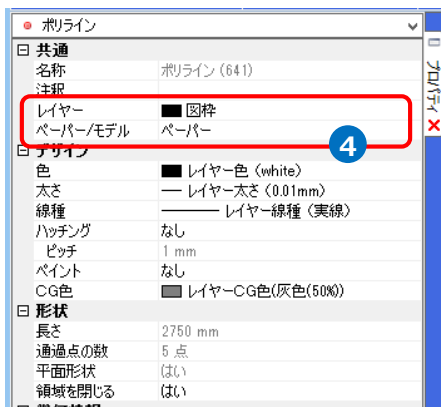
- 2 [ホーム]タブ-[図枠化]をクリックします。



- 3 図枠として使用する汎用図形や文字を選択し、コンテキストメニューから[確定]をクリックします。



4 ペーパー要素に変換されます。レイヤーも「図枠」に移動します。



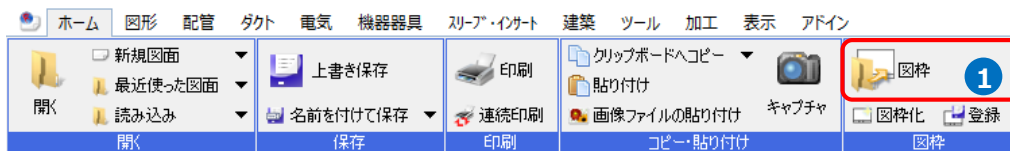
[図枠化]コマンドでペーパー要素に変換した要素を編集するには作図モードを[ペーパー]に切り替えます。

距離キーイン  モデル

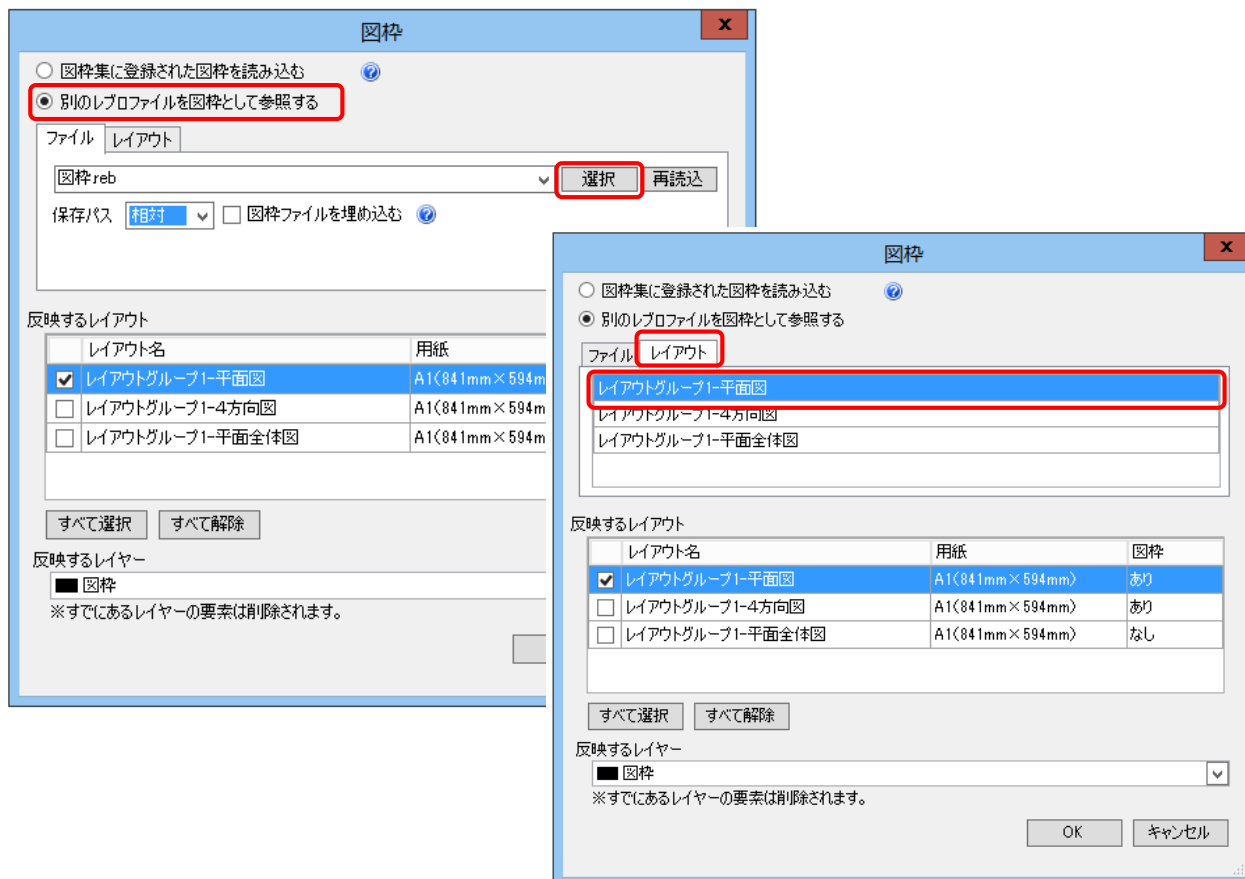
## 2.図枠の参照

作成した図枠をレプロファイルで保存すると、図面を開かずに参照して表示することができます。

- 1 参照したい図面を開き、[ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。  
→[図枠]ダイアログが起動します。



- 2 「別のレプロファイルを図枠として参照する」を選択します。「選択」をクリックし、作成した図枠ファイルを指定します。「レイアウト」タブに切り替え、参照する図枠レイアウトを選択します。

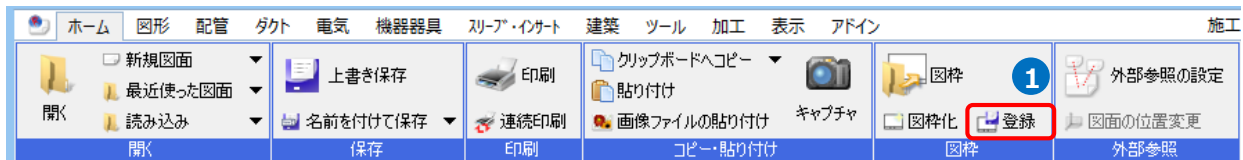


- 3 開いている図面で図枠を反映したいレイアウトにチェックを入れ、「OK」をクリックします。  
→指定したファイルの図枠が参照された状態で図面を表示します。

### 3.図枠の登録

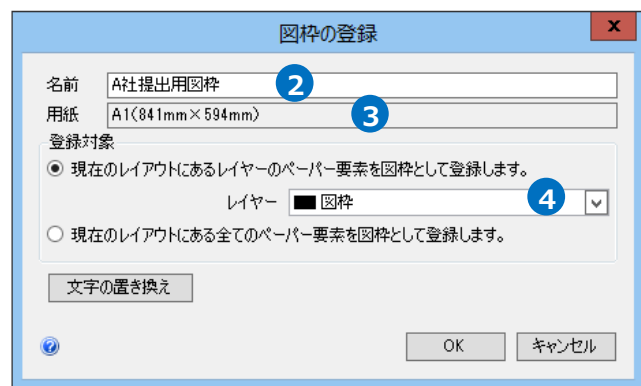
[図枠化]コマンドでペーパー要素に変換した図枠や、ペーパー要素の汎用図形、文字を図枠として登録します。  
※[図枠化]コマンドはp.3を参照してください。

- 1 [ホーム]タブ-[登録]をクリックします。  
→[図枠の登録]ダイアログが起動します。



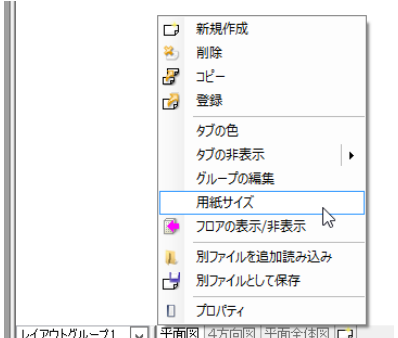
- 2 [名前]に図枠名を入力します。

- 3 [用紙]は現在、開いているレイアウトの用紙サイズが表示されます。



Memo

用紙サイズを変更する場合は、レイアウトタブのコンテキストメニューから[用紙サイズ]で変更します。

A screenshot of the context menu for the layout tab. The '用紙サイズ' (Paper Size) option is highlighted with a mouse cursor. Other options include '新規作成' (New), '削除' (Delete), 'コピー' (Copy), '登録' (Register), 'タブの色' (Tab Color), 'タブの非表示' (Hide Tab), 'グループの編集' (Edit Group), 'フロアの表示/非表示' (Show/Hide Floor), '別ファイルを追加読み込み' (Load Additional File), '別ファイルとして保存' (Save as Separate File), and 'プロパティ' (Properties).

- 4 [登録対象]を「現在のレイアウトにあるレイヤーのペーパー要素を図枠として登録します。」を指定し、[レイヤー]は「図枠」を選択します。

Memo

「現在のレイアウトにあるレイヤーのペーパー要素を図枠として登録します。」を指定すると、指定したレイヤーのペーパー要素を図枠として登録します。  
[図枠化]コマンドでペーパー要素に変換した場合はレイヤーを「図枠」にします。

「現在のレイアウトにある全てのペーパー要素を図枠として登録します。」を指定すると、現在開いているレイアウトにあるすべてのペーパー要素を図枠として登録します。

- 5 登録する図枠に文字がある場合、[文字の置き換え]をクリックします。  
→[文字の置き換え]ダイアログが起動します。

- 6 ペーパー要素の図枠レイヤーの文字は、[文字]欄に表示されます。[タイトル]欄に内容を入力すると、[図枠の読み込み]の時に[文字]欄の内容を書き換えることができます。

ここでは書き換える[文字]欄の[タイトル]に「工事名称」、「図番」、「日付」、「図面名称」、「縮尺」、「担当者」を入力します。

- 7 [OK]をクリックします。  
→図枠が登録されます。

文字	タイトル
工事名称	
日付	
Kビル新築工事	工事名称
0000-002	図番
図面番号	
20xx.01.01	日付
図面名称	
空調平面図	図面名称
縮尺	
1/50	縮尺
担当者	
〇〇 〇〇	担当者

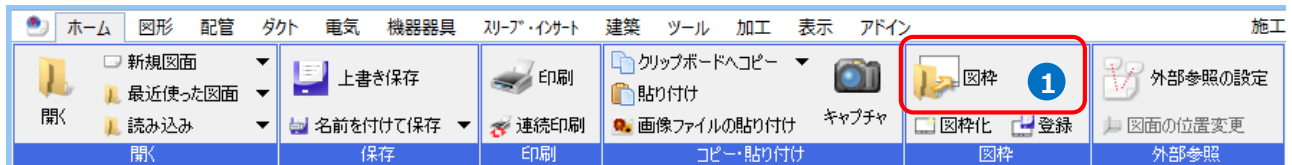
図枠上の文字が表示されます。

縮尺	1/50	工事名称	Kビル新築工事
担当者	〇〇 〇〇	図面名称	空調平面図
		図面番号	0000-002
		日付	20xx.01.01

## 4.登録した図枠の読み込み

### レイアウトに図枠を読み込む

- 1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



- 2 [図枠集に登録された図枠を読み込む]を選択します。

- 3 [図枠]から使用する図枠名を選択します。

- 4 [文字の置き換え]をクリックします。  
→[文字の置き換え]ダイアログが起動します。

- 5 [文字の置き換え]ダイアログで[タイトル]を設定した  
[文字]欄の項目が表示されます。(p.7 参照)

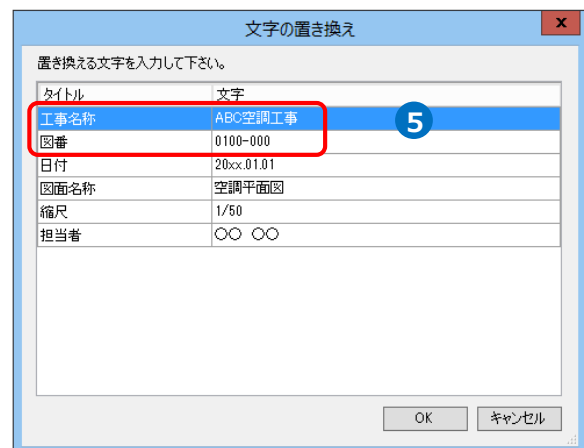
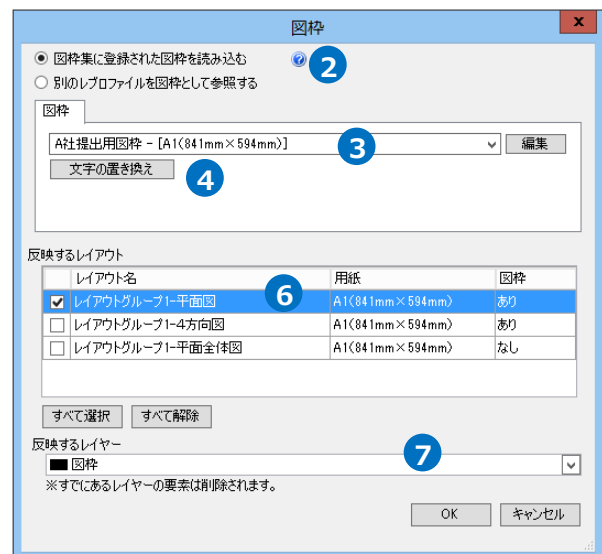
ここでは「工事名称」と「図番」を変更します。

- 6 [反映するレイアウト]で図枠を読み込むレイアウトに  
チェックを入れます。

- 7 [反映するレイヤー]を指定します。

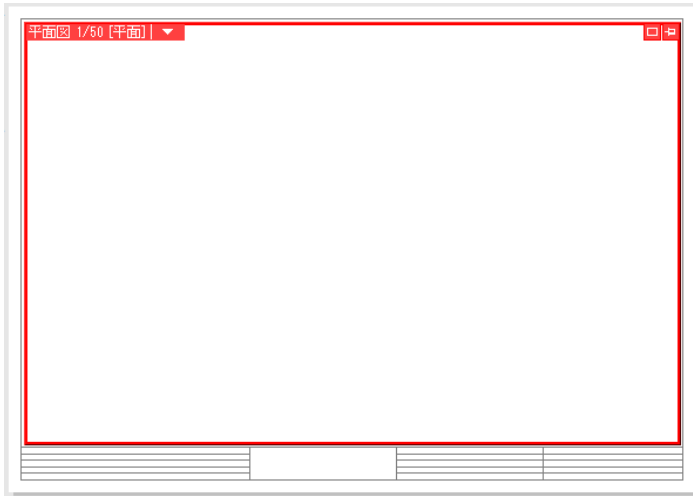
指定したレイヤー内にペーパー要素があった場合、その要素を削除して図枠を読み込みます。

- 8 [OK]をクリックします。  
→図枠が読み込まれます。

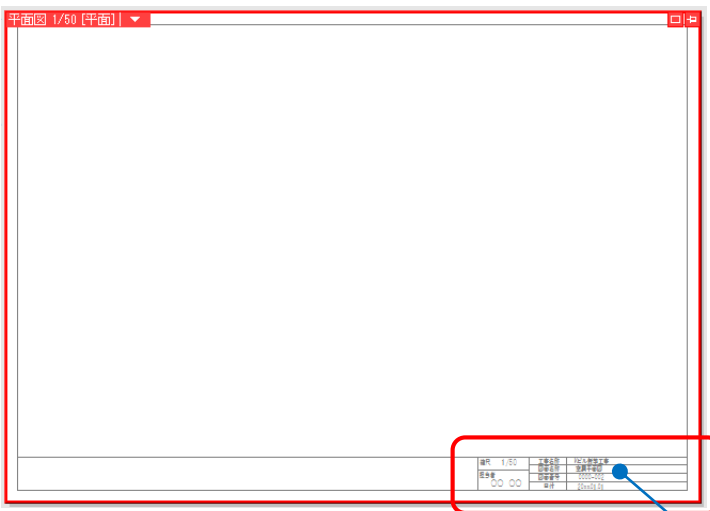
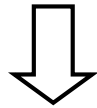




図枠の読み込み前



図枠の読み込み後



[文字設定]の[文字]欄に入力した文字が表示されます。

縮尺	1/50	工事名称	ABC空調工事
担当者	〇〇 〇〇	図面名称	空調平面図
		図面番号	0100-000
		日付	20xx.01.01

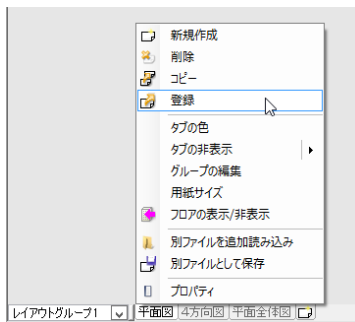
● 補足説明

図枠を設定したレイアウトをレイアウト集に登録すると、レイアウトの新規作成で呼び出すことができます。

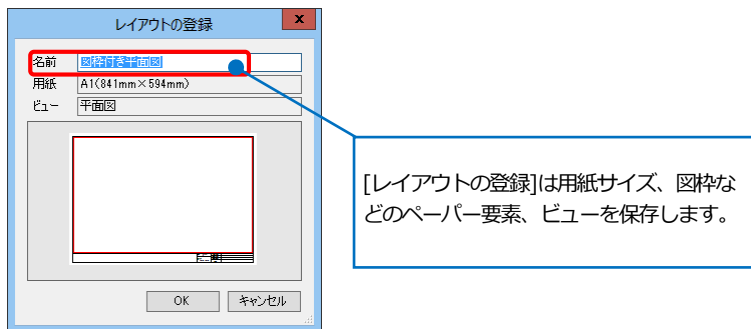
1 レイアウトを開き、図枠を設定します。



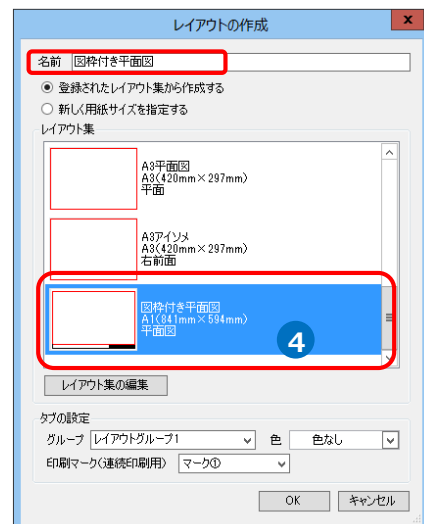
2 表示しているレイアウトタブを右クリックし、[登録]をクリックします。



3 [名前]を入力し、[OK]をクリックします。



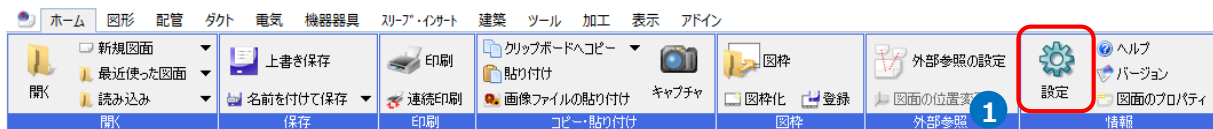
4 レイアウト集に図枠付きのレイアウトが登録されます。



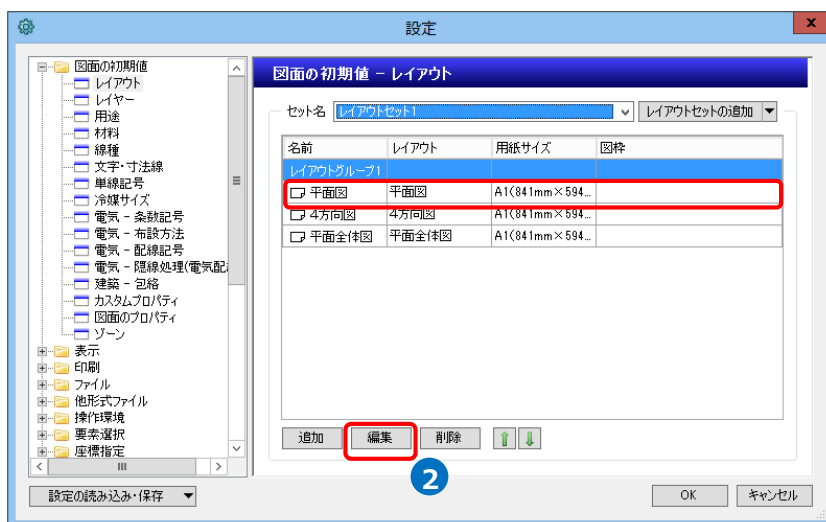
## 新規図面に図枠を設定する

新規図面のレイアウトに登録した図枠を設定します。

- 1 [ホーム]タブ-[設定]をクリックします。

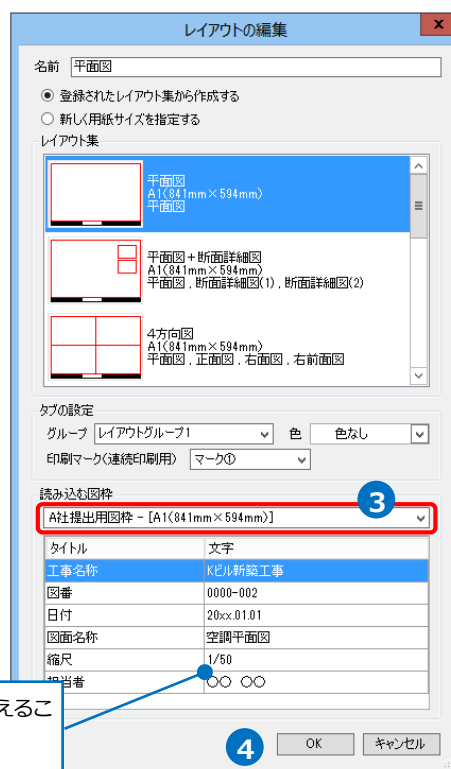


- 2 [図面の初期値-レイアウト]をクリックします。  
図枠を設定するレイアウトを選択し、[編集]をクリックします。



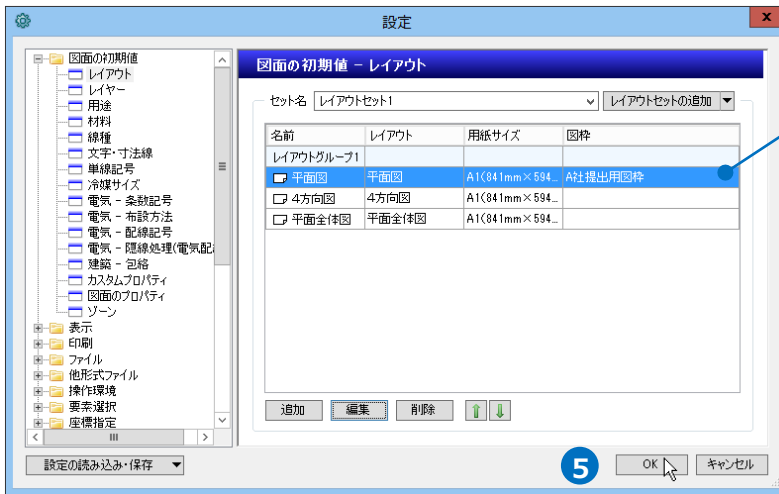
- 3 [読み込む図枠]に使用する図枠を指定します。

- 4 [OK]をクリックします。



[文字]欄の内容を書き換えることができます。

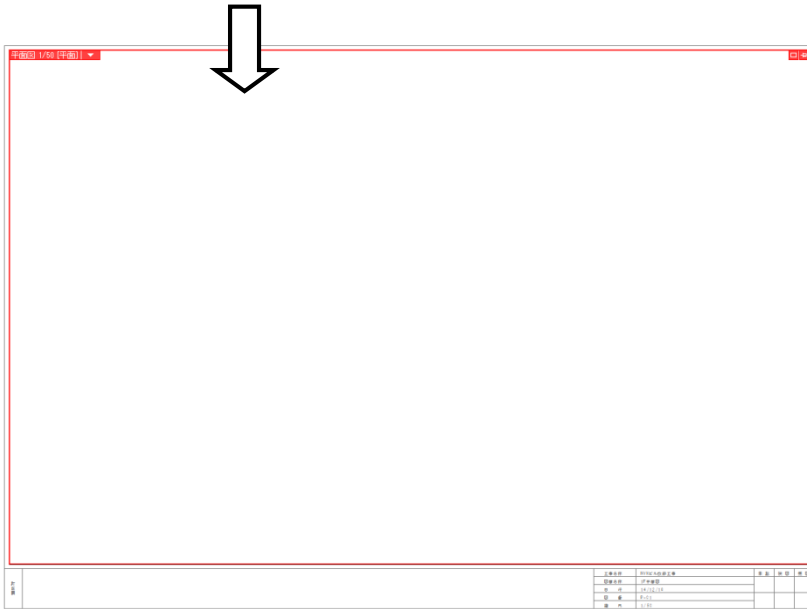
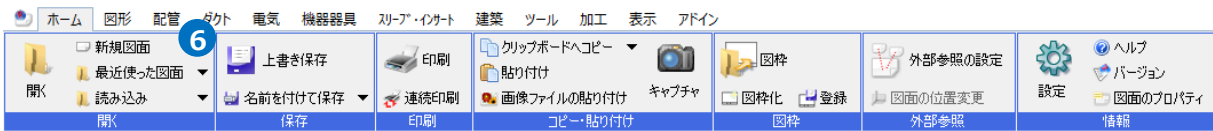
- 5 選択したレイアウトに図枠が設定されます。  
[OK]をクリックします。



図枠名が表示されます。

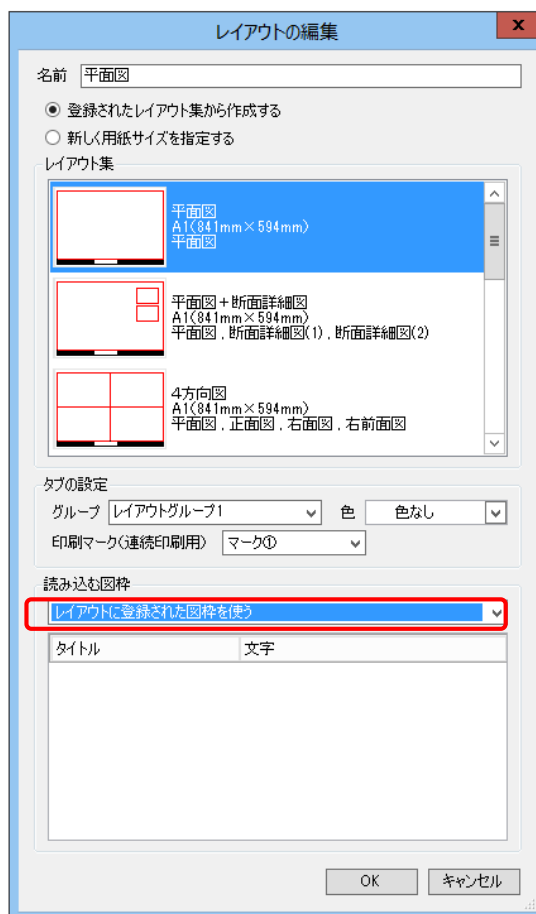
Memo  
[追加]から新規図面に新規レイアウトを追加する時も[読み込む図枠]から図枠の設定を行うことができます。

- 6 [ホーム]タブ-[新規図面]をクリックします。  
→新規図面のレイアウト「平面図」に設定した図枠が表示されます。



● 補足説明

レイアウト集に図枠付きのレイアウトを登録している場合は  
[読み込む図枠]を「レイアウトに登録された図枠を使う」に  
すると登録されている図枠をそのまま使用できます。

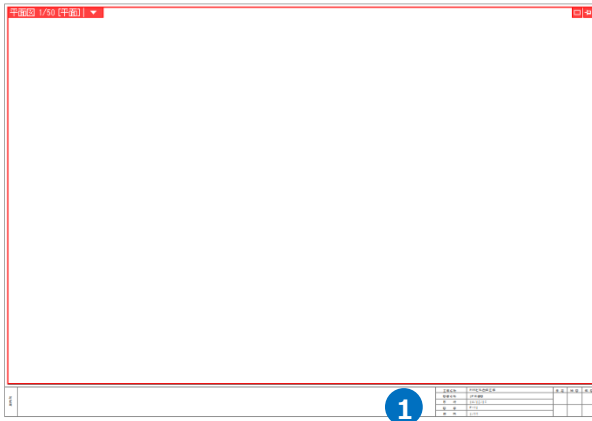


## 5.図枠の編集

図枠を編集します。

### 図枠を編集する

- 1 図枠を編集するレイアウトを表示します。



- 2 [ペーパー]モードに切り替えます。



- 3 図枠の線や文字を追加、変更します。

工事名称	NYKビル改修工事
図面名称	1F平面図
日付	14/12/16
図番	P-01
縮尺	1/50

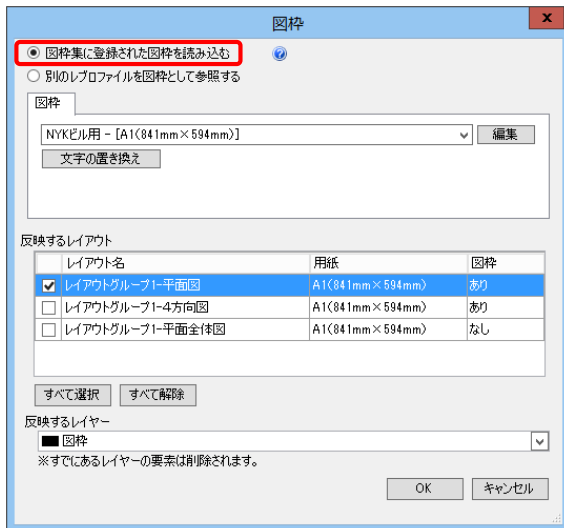
➔

工事名称	NYKビル改修工事
図面名称	1F平面図
年月日	14/12/16
図番	P-01
縮尺	1/50

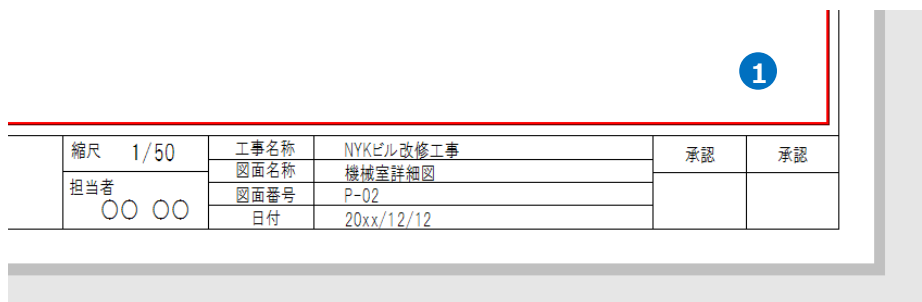
## 編集した図枠を上書きする

登録した図枠を編集した図枠に置き換えます。

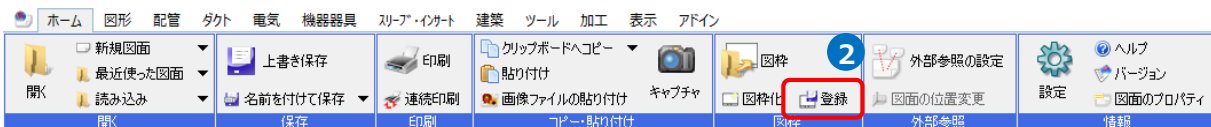
ここでは「NYK ビル用」と登録した図枠の内容を置き換えます。



1 編集した図枠を表示します。



2 [ホーム]タブ-[登録]をクリックします。  
→[図枠の登録]ダイアログが起動します。



3 [名前]に置き換えたい既存の図枠名を入力します。

※図枠の登録方法は p.6 を参照してください。

4 [文字の置き換え]をクリックします。

→[文字の置き換え]ダイアログが起動します。

置き換える文字にタイトルを入力します。

5 [OK]をクリックします。

6 [図枠の登録]ダイアログが表示されます。

「はい」をクリックします。

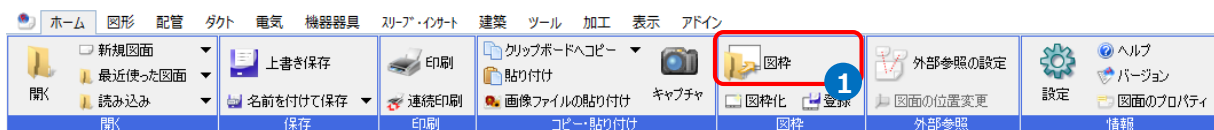
→図枠が置き換えられます。

縮尺	1/50	工事名称	NYKビル改修工事	承認	承認
担当者	〇〇 〇〇	図面名称	機械室詳細図		
		図面番号	P-02		
		日付	20xx/12/12		

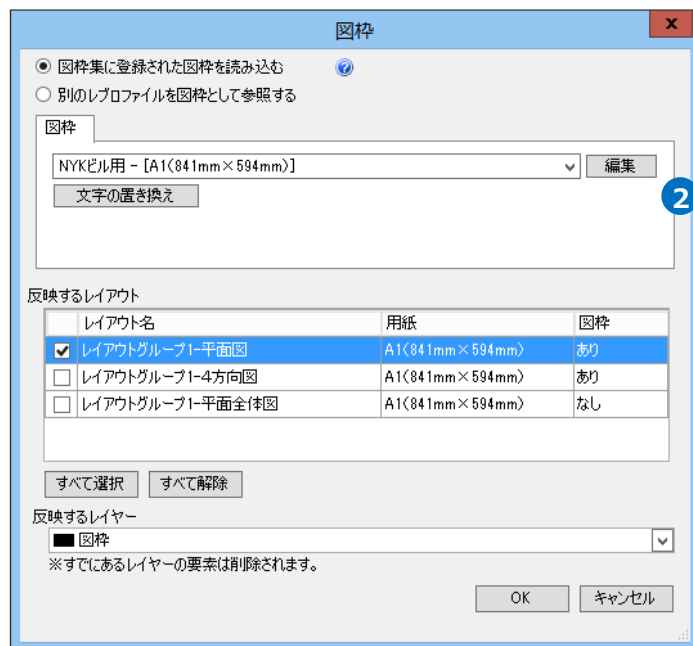


## 図枠名の変更

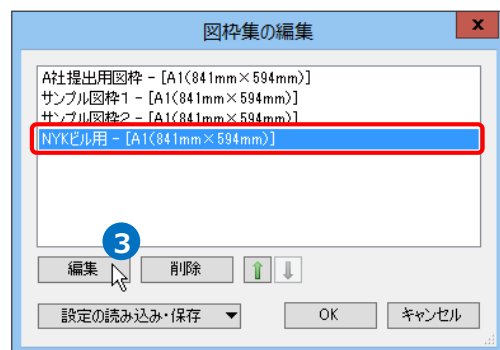
- 1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



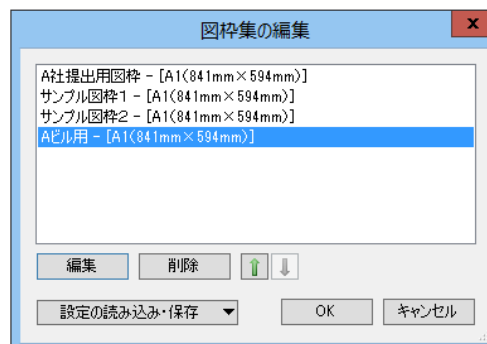
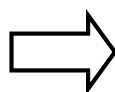
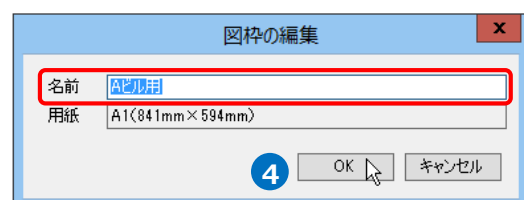
- 2 [図枠集に登録された図枠を読み込む]を選択します。  
[編集]をクリックします。



- 3 変更する図枠名を選択し、[編集]をクリックします。

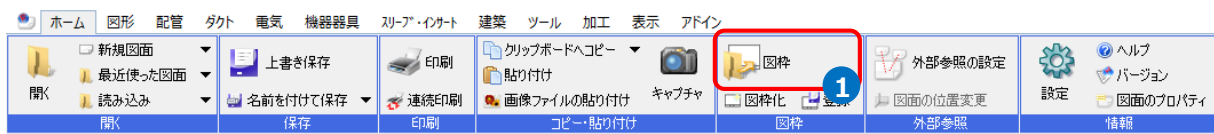


- 4 図枠名を変更し、[OK]をクリックします。  
→変更した名前が反映されます。

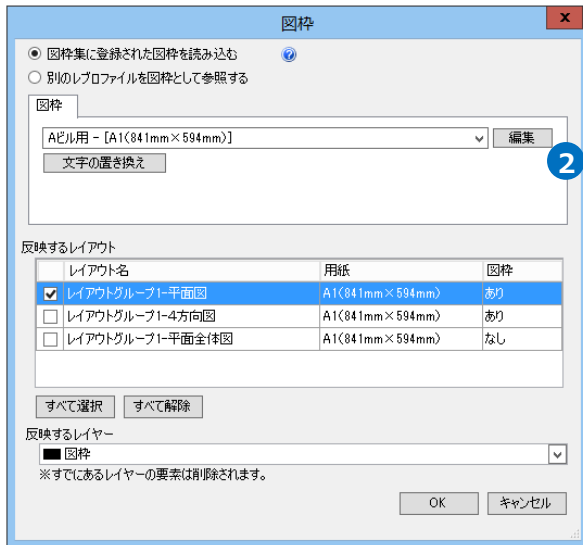


## 図枠の削除

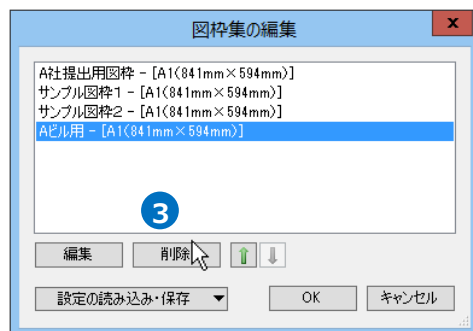
- 1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



- 2 [図枠集に登録された図枠を読み込む]を選択します。  
[編集]をクリックします。



- 3 削除する図枠を選択し、[削除]をクリックします。  
→図枠が削除されます。

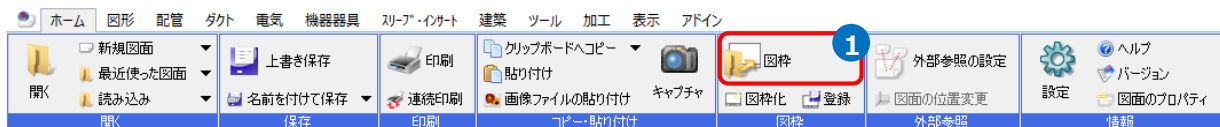


## 6.図枠ファイルの保存・読み込み

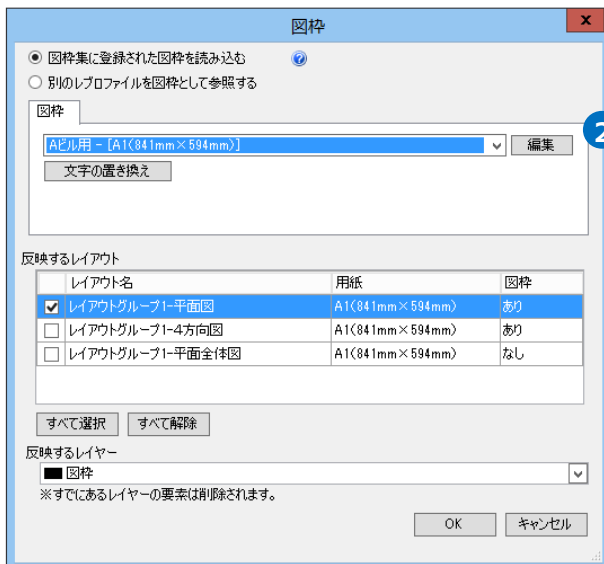
図枠はP Cごとに保存されます。他のP Cに受け渡す場合は図枠をファイルに保存し、他のP Cで読み込みます。

### 図枠ファイルの保存

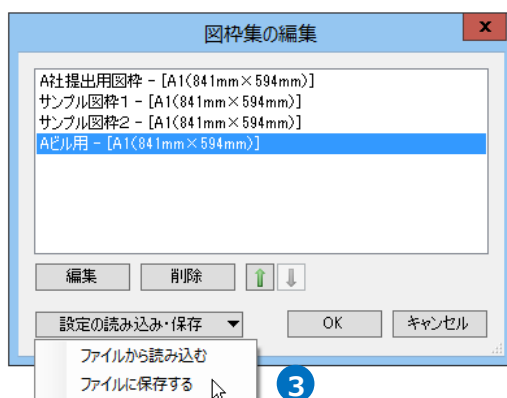
1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



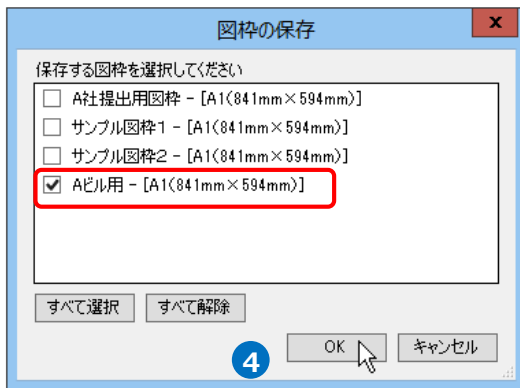
2 [図枠集に登録された図枠を読み込む]を選択します。  
[編集]をクリックします。



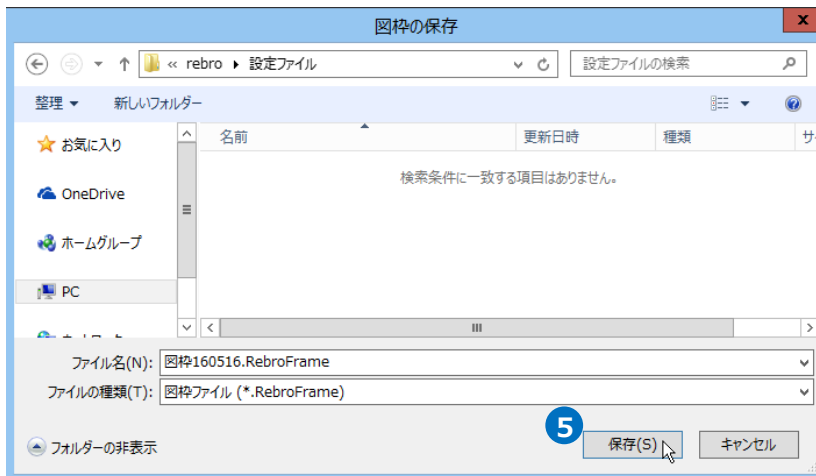
3 [設定の読み込み・保存]-[ファイルに保存する]をクリックします。



- 4 ファイルに保存する図枠にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

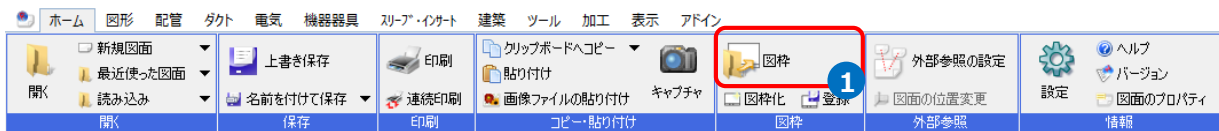


- 5 [図枠の保存]ダイアログでファイル名を付けて[保存]をクリックします。  
→図枠ファイル (\*.RebroFrame) が保存されます。

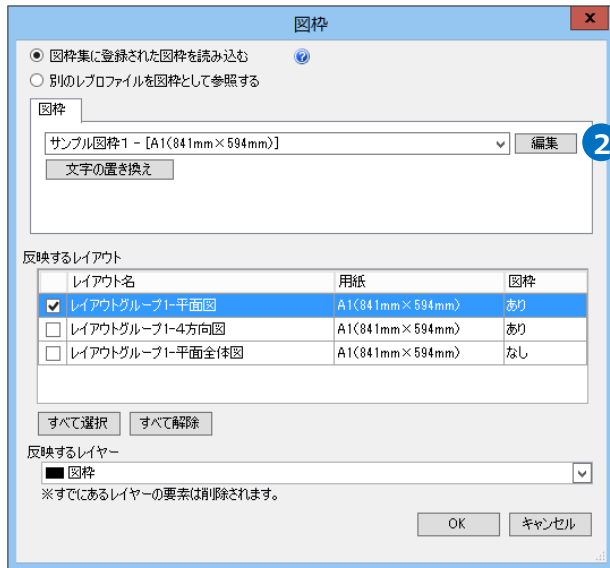


## 図枠ファイルの読み込み

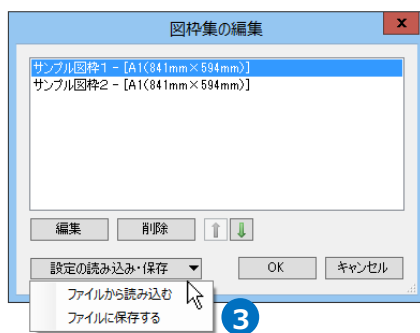
1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



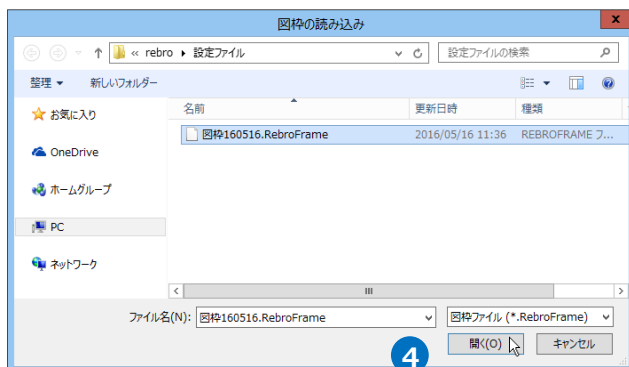
2 [図枠集に登録された図枠を読み込む]を選択します。  
[編集]をクリックします。



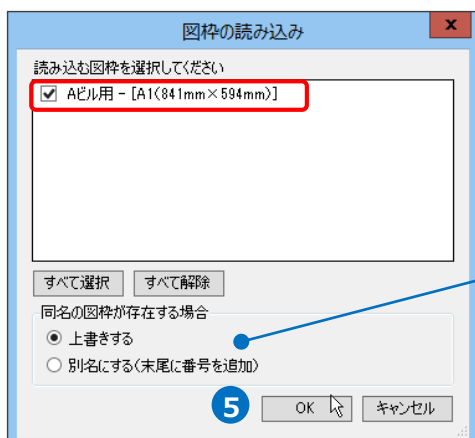
3 [設定の読み込み・保存]-[ファイルから読み込む]をクリックします。



4 読み込む図枠ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



- 5 読み込む図枠にチェックを入れ、[OK]をクリックします。



PCに同名の図枠が保存されている場合、「上書きする」を指定すると、既存の図枠を読み込む図枠と置き換えます。「別名にする(末尾に番号を追加)」を指定すると、図枠名を「Aビル用(2)」とし、別の図枠として読み込みます。

- 6 図枠集に図枠が追加されます。[OK]をクリックします。



● 補足説明

[設定]コマンドからはPCに保存されているすべての図枠の保存・読み込みができます。

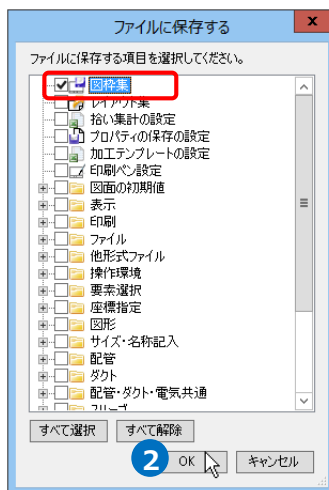
## 図枠集の保存

図面の初期値に設定されている図枠をファイルに保存します。

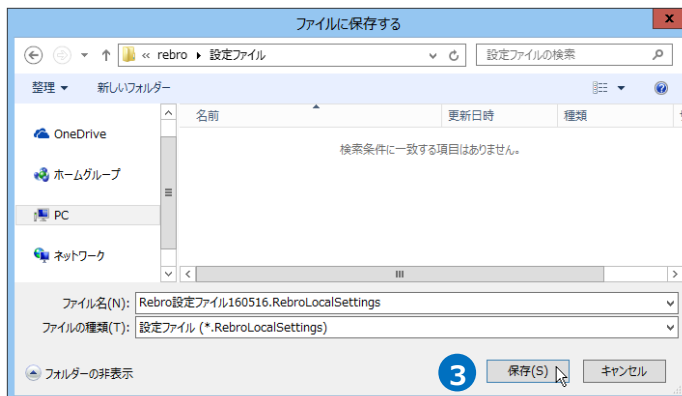
- 1 [ホーム]タブ-[設定]の[設定の読み込み・保存]から[ファイルに保存する]をクリックします。



- 2 「図枠集」にチェックを入れ、[OK]をクリックします。



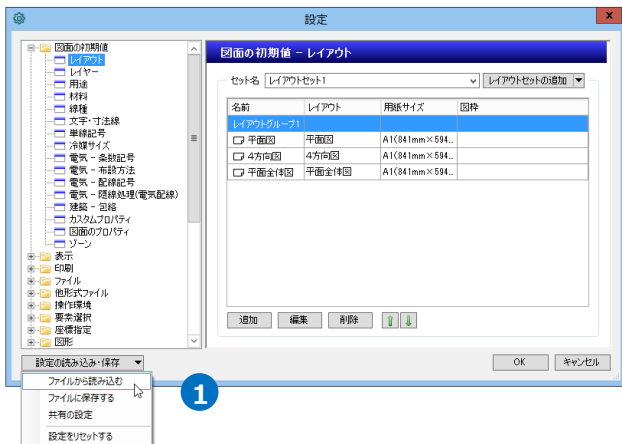
- 3 [ファイルに保存する]ダイアログでファイル名を付けて[保存]をクリックします。  
→図枠集が設定ファイル (\*.RebroLocalSettings) に保存されます。



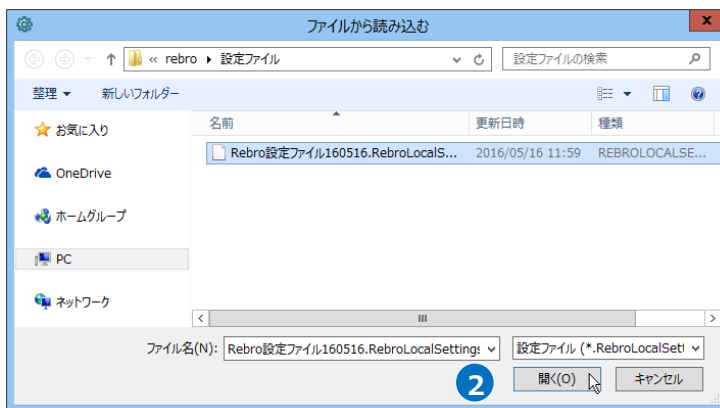
## 図枠集の読み込み

図面の初期値に図枠集を読み込みます。新規図面を起動した時に反映します。

- 1 [ホーム]タブ-[設定]の[設定の読み込み・保存]から[ファイルから読み込む]をクリックします。



- 2 設定ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



- 3 「図枠集」にチェックを入れ、[OK]をクリックします。  
→図枠集がPCに読み込まれます。

